

鳥人戦隊ジェットマン（1991～1992）

メディア TV
ジャンル 特撮 ヒーロー
製作国 日本
色彩 Color
1991/02/15 ～ 1992/02/14
金曜日
TV放映 17：30～17：55
テレビ朝日

【解説】
199X年、バードニックウェーブによって鳥人戦隊を作り出すJプロジェクトの進行中、次元戦団バイラムが襲いくる。アース・シップを破壊された際、バードニックウェーブは地上に放出、4人の民間人に降り注いだ。唯一正規要員としてウェーブを浴びた竜は、4人を集めて鳥人戦隊ジェットマンを結成する。
メインライターとなった井上敏樹はじめ、監督に参入した雨宮慶太ら若手スタッフが力を奮った意欲作で、首領が存在せず4幹部によって支配される敵組織バイラム、初の女性長官などの設定だけでなく、これまでの戦隊のパターンをことごとく破っていく展開は、高年齢の視聴者をうならせた。アンチヒーローたるブラック＝凱や三角関係などの恋愛描写が注目されがちだが、優等生的レッド像を逆手にとった竜のキャラクター描写も出色のものだった。なお、音楽を担当した外山和彦氏は、途中から「KAZZ TOYAMA」と表記を変えている。

【クレジット】		
監督	雨宮慶太 新井清 東條昭平 坂本太郎 蓑輪雅夫	
アクション監督	竹田道弘	(ジャパン・アクション・クラブ)
プロデューサー	宇都宮恭三 梶淳 鈴木武幸	(テレビ朝日) (東映)
原作	八手三郎	
脚本	井上敏樹 荒木憲一 荒川稔久 渡辺麻実	
キャラクターデザイン	野口竜	
撮影	いのくままさお	
特撮監督	佛田洋	
視覚効果	映画工房	
美術	山下宏	
造型	前沢範	

編集	山口一喜	
音楽	外山和彦	
アクション	新堀和男	
	大藤直樹	
	石垣広文	
	赤田昌人	
	蜂須賀昭二	(ジャパン・アクション・クラブ)
	日下秀昭	
	蜂須賀祐一	
アクションコーディネーター	金田治	(ジャパン・アクション・クラブ)
造型製作	レインボー造型企画	
特技・操演	鈴木昶	((株)特撮研究所)
	尾上克郎	((株)特撮研究所)
特技・撮影	高橋政千	((株)特撮研究所)
特技・美術	三池敏夫	((株)特撮研究所)
ナレーター	垂木勉	
出演	田中弘太郎	天堂竜／レッドホーク
	若松俊秀	結城凱／ブラックコンドル
	成瀬富久	大石雷太／イエローオウル
	岸田里佳	鹿鳴館香／ホワイトスワン
	内田さゆり	早坂アコ／ブルースワロー
	三輝みきこ	小田切綾 (長官)
	望月祐多	J 1 (ネオジェットマン)
	丸山真穂	マリア (葵リエ)
	久我未来	トラン
	舘大介	裏次元伯爵ラディゲ
	藤原秀樹	ダン
	石渡譲二	レイ
	前田賀奈子	カンナ
	広瀬匠	トランザ
	高都幸子	女帝ジューザ